

執行委員一任

### 十二、全國產業團體聯合會の行動に對する決議

提案 大阪聯合會  
說明者 村尾重雄

主 文

本大會は全國產業團體聯合會が、其創設當時から労働階級の生活權獲得運動を妨害し、資本專制の暴虐を逞ふせんとしつゝある行動に對し、深く其猛省を促がさんとするものである。

理 由

多年労働階級が要望してゐた労働組合法案が、第六十議會に政府案として提案せられるや、大金融業、大産業の携はる所謂大財閥の巢窟、東京工業俱樂部、大阪工業會等が主唱して、該法案阻止の運動を起し、一度衆議院通過の情勢を見るや、全國の産業團體を煽動して茲に全國産業團體聯合會を組織し、全力を該法案阻止の爲に奮ひ遂に貴族院を動かして、暗から暗に狹つて終つた。又最近に於ては健康保險法の改正、日傭人夫失業保險等、その他労働階級を利する社會政策施設に對し、事毎に反對の氣勢を上げて、労働階級の生活權に肉迫しつゝある。斯かる行動は國家産業上容すべからざる惡徳行爲である。依て彼等の頑冥さに對しその猛省を要求する。

實 行 方 法

本大會の名に於て決議文を作製し、之を全國産業團體聯合會に送達する事

